

図書館だより 5号



9月

令和6年9月12日
 第一日暮里小学校
 校長 猪瀬 賢一
 学校図書館プロジェクト



どくしょ あき 読書の秋



2学期がスタートし、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。それぞれに充実した夏休みが過ごせたようでうれしく思います。提出された「図書館を使った調べる学習」の作品を読むと、自分の問いをいろいろな角度から調べることを通して、新たな問いを見付けたり、予想や仮定と違ったことに驚いたり、自分の考えを深めた様子が伝わってきました。日々の小さな疑問を見付けたら、ぜひ図書館に足を運んでください。そして、情報を活用する力を伸ばしていきましょう。「読書の秋」、いろいろな分類の本やページの多い本に挑戦するなど、読書をぜひ楽しんでください。



なつやす どくしょおう はっぴょう 夏休み読書王!発表!!



今年の夏休みも、たくさんの方が「夏休み読書王」にチャレンジしました。

1・2年生は、50冊以上、3～6年生は、3000ページ以上読んだ人に「読書王」の賞状が渡されます。多い順に各学年第2位まで紹介します。

1年1組	Iさん Kさん Nさん Mさん Wさん(60冊)
2年1組	Sさん(80冊) Sさん Wさん(60冊)
3年1組	Fさん(7544ページ) Nさん(6270ページ)
4年1組	Sさん(8040ページ) Hさん(6577ページ)
5年1組	Tさん(6232ページ) Sさん(5388ページ)
5年2組	Tさん(12483ページ) Oさん(3631ページ)
6年1組	Kさん(6664ページ) Kさん(3666ページ)





ただ かえ つか としょかん 正しく返して 使いやすい図書館に



夏休み用に借りた学校図書館の本は最後まで読めましたか。
2学期最初の図書の授業では、本を返す場所の復習をしました。本の背に貼ってあるラベルの確認をしてから、実際に1、2年生は物語や絵本のあるブックランドを、3～6年生は様々な類の本がある



メディアランドの本を整頓しました。
全員が自分の出席番号のカードが貼ってある本棚を分担します。低学年の子たちは友達と場所を確認しながら意欲的に取り組みました。また高学年の子たちは一人一人が活動に集中し、本を動かす音だけが響く作業空間でした。

きちんと整頓された学校図書館で、2学期もたくさんの本と出会ってほしいと思います。



よ も っ か よ すいせんとしよ Yomokka!で読める推薦図書 (9月6日時点での状況)

今年度から学年別の推薦図書になりました。夏休み中も大勢の子が自分の学年の推薦図書にチャレンジしていました。時々読みたい本が集中してしまい順番待ちになってしまうことがあります。Yomokka!に入っている本なら待たずに読めますよ。(以下の本はYomokka!に入っています)



【1ねんせい】

『おさるのまいにち』(おさるはおさるシリーズ) 『ダンゴムシみつけたよ』 『いっすんぼうし』
『三びきのこぶた』
『おねえちゃんって、もうたいへん!』(おねえちゃんって、ちょっぴりせのび!シリーズ)』

【2ねんせい】

『おかしなゆき ふしぎなこおり』

【3年生】

『あらしのよるに』 『トラブル旅行社※』 『ぼくはアフリカにすむキリンといいます※』

【4年生】

『妖怪一家九十九さん※』 『この世界から サイがいなくなってしまう』
『ぼくの先生は東京湾』

【5年生】

『赤毛のアン※』 『獣の奏者』 『パンプキン! 模擬原爆の夏』
『お米は生きている』 『サナギのひみつ』



【6年生】

『どんぐりと山猫』 『シノダ!チビ竜と魔法の実※』 ※は シリーズで他のお話もあります